

風

かぜ

カゼ 2004. 4-17 No. 68

◇お経について ③

前号でお経は釈尊の教説の意なので「仏説〇〇経」と表示される。仏説と表示されないものは経ではないと書き記しました。その意味でいえば「お正信偈」は正しくは「経」ではありません。しかし、真宗のお流れの中でお育ていただいた私達は「お正信偈」こそ「お経」として大切に、親しんでいます。それは一つには親鸞さまが著わされた教行信証の「行」という巻の結びに大聖（釈尊）の真言に帰し仏恩の深遠なるを信知して「正信偈」を作ると書かれているのに基づくからです。二つには第八代蓮如さまが「お正信偈」を、広く門信徒の方々に日常勤行として、おつとめすることを勧められたからです。お正信偈は浄土真宗のお流れに生かされるものにとっては一番有り難い大切なお経として親しまれております。

◇安樂寺総永代経

日時：5月10日（月）午後1時～

法話：竹岡郁芳師 浄土真宗本願寺派布教使
ご都合をつけお参り下さい

◇今月の安樂寺伝道揭示板

人と違うから

辛いのでなく

違いを認めないから

辛いのです

〒105-0014

東京都港区芝1-12-18 安樂寺

03-3451-1509